

仙台司教区

教区事務所だより

(第一号)



昭和51年
5月30日

ごあいさつ

新緑の候になりました。大自然は、新しい生命の活動をはじめております。

仙台教区も、装いを新たに脱皮しようとしています。このたび、世界広報の日を機会に、教区事務所はミニニュースを発行することにいたしました。

内容としましては、教区の大切なお知らせが軸となりますが、教区内の各小教区でのニュースなども取りませ、教区の動向を教区民の皆さまにお知らせしたいという願いがこめられておるのであります。

そして、久しい以前から、多

くの方々が復刊を望んでおられた「炬火」誌まで発展させようと計画しているのであります。

この企画は、佐藤司教さまがかねて望まれたことが、実施の第一歩へ踏み切られたものであります。企画があつても担当する人がいないと、絵に書いた餅におわつてしまいます。さいわい五月から、事務所職員に聖パウロ女子修道会のシスターが来られ、この部門も担当されることになりました。

どうぞ、ニュースを事務所に
お知らせください。そして、皆
さまの援けで良い教区だより
育てていきたいと思ひます。

(土井 文雄)

六月の
司教様の
日程



佐藤司教さまは、祝聖式以来、教会訪問、研修会、各種会合、聖信式、司教館への引つ越しなども含めて、ご多忙の日々をお元気で過ごしていられます。司教さまの六月の日程は次の通りです。

一日～五日

日本女子修道会総長管区長会

(仙台YMCA作並
国際センターにて)

1

六日 九時三〇分

聖霊降臨祭ミサ

(元寺小路教会)

八日 十三時四〇分

国際婦人連盟補助金伝達

式(首相官邸)

十三日 九時

聖信式(野田町教会)

二十七日 九時三〇分

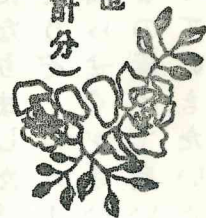
司教座聖堂の祝日のミサ

(元寺小路教会)

四旬節「愛の募金」集計状況

集計総額、一金、五四〇、七七九円也

(五月十三日現在 教区事務所集計分)



内訳	
青森地区	九〇、一九九
岩手	一九〇、四一〇
宮城	一四七、七〇二
福島	九七、四六八
修道院関係	一五、〇〇〇

昨年五十年度は、仙台教区内の次の三つの施設が配分金を受けた。

宮城 曉星園	一、〇〇〇、〇〇〇円
青森 大清水学園	五〇〇、〇〇〇円
岩手 カナンの園	二、〇〇〇、〇〇〇円

今年も、次の三施設が配分金内定の通知を受けている。

宮城 福寿苑	二、〇〇〇、〇〇〇円
” いづみ授産所	四〇〇、〇〇〇円
” 曉星園	一、五〇〇、〇〇〇円

ちなみに、配分額は、献金額を大幅に上まわっている。

仙台教区統計から (五十年年度)



司教司祭神学生八二	修道者三六二
信者総数 一一、五四〇	(教区内人口六八〇四、八九一に對し〇、一七%)
信者実数、一〇、四五八	(總數の九〇六%)
ミサ通常参加 三、〇二三	(實數の二八、九%)
世帯數 一、〇九七	
成人洗礼 一〇〇	(一教會平均二、三人)
幼児洗礼 一二四	男六五 女五九
結婚 一一八	
信徒間 一五 (一一、七%)	
カトリック者以外 二 (一、七%)	
未受洗者との 一〇一 (八五、六%)	



佐藤司教様、司教館に移転

今まで、ロゴス研究所に仮寓をつづけていた新教区長佐藤千波司教様は、五月十六日、よりやく司教館に移転した。

数年来人が定住せず荒れていた司教館の内装工事がこの程ようやく完了。台所、食堂、ホールなど一新し、教区司祭団の月の例会(今まで元寺小路教会の信徒館を借用して行なわれていた)も司

教館で行なうことが出来る運びとなつた。

ちなみに、工事費は貳百余万円。この支払いは、新司教祝聖式費用（教区内小教区、修道院、施設等から贈られたお金）の残金が、実行委員会の承認の下に当てられた。

電話 ○二二二一五六―四九六五

住所 7190 仙台市原町小田原土手前五番地の一

内装はどうか補修したものの、外装は壁がはがれてまばらであり、いつか、ぬりかえられて、新しくうまれかわる日がくるのを期待されている

事務連絡 代表役員変更事項



仙台司教区は、宗教法人法の立場からは、「カトリック仙台司教区」という一つの法人を設立しています。

小林司教様から、佐藤司教様への教区長交替に伴つて、宗教法人「カトリック仙台司教区」の代表役員も、小林有方から佐藤千敬に変更いたしました。

法務局と、各県の監督官庁には、四月上旬、それぞれ変更登記と変更届を提出し、受理され、登記済みとなつております。

宗教法人関係の各種届出文書作成の時、新代表

役員名をご使用下さるより、お願い致します。

ついでに、登記されてある法人の住所、名称は「仙台市本町一丁目2番12号カトリック仙台司教区」で、「宮城県」また「宗教法人」という附句は、登記されてありませんので、ご注意ください。

人事往来



○ベルナルド・トラハン師（ドミニコ会、北仙台教会主任）は、五月十日、休暇でカナダに帰国。十月十日前後に帰日の予定。その間、ジャン・クロード・ブテット師が代理をされる。

○サルバドール・エストラーダ師（グアダルーベ会、会津若松教会）は、四月二十二日、メキシコに帰国した。日本紹介、募金などの仕事をして、数年後帰日の予定。

○ベランジェ師、ラポント師（ケベック会）両師は、五月二日、白石教会に着任した。白石教会は今まで、教区付司祭団に属していたが、五月からケベック会に委任されたものである。

○安井光雄師、五月十四日、学校監査に来仙、十七日帰京。（師は四月、上智大の教授に昇格）

学校会計基準にゆれる幼稚園



ドンプリ協定になれている幼稚園長兼任の神父さま方は、このところ、ねじりはちまきで、ウン

ウンウなつてゐる。

というのも、「学校会計基準」というイカメシイ名前の基準に従つて、会計をしないと、県から複式による簿記の記入を指導されているからである。

人から借りてきて借金をした、と思うのに貸方に書かされ、お金が余つてもうけたと思つたのに借方に書かされるのだから、目を白黒させるのもムリもない。

というのも、補助金をエサにして私立幼稚園を学校法人化しようとする文部省の指導が日に日に強まつているからである。学校法人化すれば、財産の分離は必至で、宗教法人本来の使命への反省と相まつて今、教会の付属幼稚園は今後の見通しが不明のまま、大きくゆれている。

「教会どろぼう」にご用心!



五月上旬、司教座聖堂元寺小路教会に入つた人は、ビックリした。正面司教座の上に掲げられてあつた司教の紋章が、ポッカリぬけてなくなつてゐる。そういえば祭壇上の立派な十字架もなくなつてゐる。

北仙台教会では、分厚いフランス語の聖書と、行列用の十字架の十字架の部分盗まれた。変わ

つたものを盗むどろぼうもいるものと、金にもならないものを盗まれた主任司祭たちは首をかきつけてゐる。

ご用心！
神父様方！

教区事務所の人事一新

小林司教の引退、佐藤事務局長の教区長就任、土井勝吾師の気仙沼転出、及川雪子嬢の退職にもない、教区事務所の人事も一新した。

事務所の構成メンバーは現在次の通りである。

教区長司教 佐藤 千敬

総代理 土井 文雄

書記長兼会計 吉田 昌民

事務広報担当 徳武 はつ江(聖パウロ女子修道会シスター)

電話 ○二二二二二二二二七三七一

今年度から、女子事務員に修道女が勤めることになつた。

仙台司教区教区事務所だより

昭和五十一年五月三十日発行

発行所 仙台司教区事務所

〒980 仙台市本一丁目2番12号



TEL. 0222-2217371